

栃剣連（審査部）
令和2年12月1日

各地区剣道連盟御中
各関係団体御中
会員各位

栃木県剣道連盟
会長 白石 正範
[公印省略]

剣道中央審査会（初段～五段） 開催のご案内

日頃より本連盟の活動に対しましてご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、標記の件について、下記のとおり開催します。受審を希望する関係の皆様は、国・栃木県の新型コロナウイルス感染症予防対策ならびに栃木県総合運動公園武道館団体利用に関する遵守事項および全日本剣道連盟審査会ガイドラインをご理解の上、参加いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和3年2月7日（日）
※分散開催のやり方、時間等は申込み締切り後に案内します。
- 2 会場 栃木県総合運動公園武道館
宇都宮市西川田4-1-1 栃木県総合運動公園内
- 3 審査段位 初段～五段
- 4 受審資格
 - (1) 栃木県剣道連盟会員であること。
 - (2) 下記のとおり。
初段 審査当日一級受有者（90日以上）で、満13歳以上の者。
二段 初段受有後1年以上修業した者。
(前年の同月に初段に合格していればよい)

三段 二段受有後2年以上修業した者。
(前々年の同月に二段に合格していればよい)

四段 三段受有後3年以上修業した者。

五段 四段受有後4年以上修業した者。

※四、五段受審者は2019年度もしくは2020年度剣道講習会
①・②を受講した者。(1月10日受講予定者の申込みは可能ですが受講しなければ受審資格がありません。)

(3) 申込み締め切り後、受審資格がないことが判明した場合は不受理扱いとし、申込書と審査料を返却します。

5 審査料および登録料

(1) 審査料

| | | | |
|----|--------|------|--------|
| 初段 | 4,000円 | 再審査料 | 2,000円 |
| 二段 | 5,500円 | 再審査料 | 2,500円 |
| 三段 | 7,000円 | 再審査料 | 3,500円 |
| 四段 | 8,000円 | 再審査料 | 4,000円 |
| 五段 | 9,000円 | 再審査料 | 4,000円 |

(2) 登録料(合格者のみ)

| | |
|----|---------|
| 初段 | 7,000円 |
| 二段 | 9,000円 |
| 三段 | 11,500円 |
| 四段 | 15,000円 |
| 五段 | 22,000円 |

6 審査科目および特に注意する点

(1) 実技

①面マスクを必ず着用する。なお、シールドの着用は推奨とする。

※面マスクをしない場合は受審できない。

②面マスクとして医療用あるいは不織布マスクの使用はしない。

③剣道具や竹刀の貸し借りはしない。

④係員の誘導に従う。必要なく移動しない。

(2) 日本剣道形

①実技審査合格者のみ実施する。

初段 太刀1～3本

二段 太刀 1～5本

三段 太刀 1～7本

四段、五段ともに太刀 1～7本、小太刀 1～3本

②面マスクを必ず着用する。

③木刀の貸し借りはしない。

(3) 学科

①栃木県剣道連盟発行の剣道学科問題集を熟読する。

②事前に学科解答用紙（別紙1）に手書きし持参する。

※パソコンや電子機器等での入力したものは認めない。

③当日受付時に受審番号を記入し提出する。

初段

設問1 剣道と礼儀について述べよ。

設問2 足さばきについて述べよ。

二段

設問1 しかけ技について述べよ。

設問2 有効打突について述べよ。

三段

設問1 打突の好機をあげよ。

設問2 気・剣・体の一致について述べよ。

四段

設問1 審判員の任務と心得を列記せよ。

設問2 懸待一致について述べよ。

五段

設問1 剣道の理念と修練の心構えについて述べよ。

設問2 守・破・離について簡単に説明せよ。

7 申込み

(1) 申し込み方法

所属する地区剣道連盟を通じて申し込みを行う。個人直接の申し込みは受理しません。

(2) 県連締切日 令和3年1月13日（水）

準備の関係上、締切日以降の受付は一切できません。

8 連絡事項

- (1) 事前に遵守事項を必ず確認してください。
 - ▼栃木県ホームページ
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/kouhou/korona.html>
 - ▼全日本剣道連盟ホームページ
<https://www.kendo.or.jp/information/20200622-2/>
- (2) 詳細および変更事項のお知らせを必ず確認してください。
 - ▼栃木県剣道連盟ホームページ
<http://www.tochigi-kendo.jp/>
- (3) 事前に栃木県総合運動公園武道館団体利用に関する感染防止対策チェックリスト（別紙1）を記載し持参してください。
全てにレ点がつかない場合は、受審を見合わせてください。
※栃木県剣道連盟ホームページからダウンロード可能
- (4) 事前に学科解答用紙（別紙2）を必ず手書きし持参してください。
※栃木県剣道連盟ホームページからダウンロード可能
- (5) 受審者は2階より係員に従い入場する。なお、受審者以外（保護者、指導者、見学者等）は一切入場できません。
- (6) 必ず下足用の袋を持参してください。（下駄箱は使用できません）
雨天時の場合は雨具等の袋も持参してください。
- (7) 剣道着・袴・胴・垂れを着装し、人と人との距離を取って所定の観覧席で待機してください。
- (8) 貴重品および私物は全て自己責任となります。
- (9) 障がいのある方や外国の方には必要に応じて考慮しますので申込み時にその旨を報告してください。
- (10) 所属団体名（学校名、道場名等）が入った剣道着・袴での受審はできません。

- (1 1) 当日、ケガ・病気等の場合、無理をして受審しないでください。
- (1 2) 審査中のケガ・事故等に対しては、全て自己責任となります。
- (1 3) 手洗い、うがい、アルコールによる手指消毒を励行する。
- (1 4) 栃木県総合運動公園内の西駐車場（6 5 0 台）大駐車場（6 7 7 台）を送迎もしくは待機にご利用ください。栃木県総合運動公園武道館までは徒歩15分です。北駐車場は使用できません。

以上

扱い者：審査部 小堀 有史

別紙 1

審査当日提出

栃木県総合運動公園武道館団体利用に関する感染防止対策チェックリスト

- 開催日 令和 年 月 日 ()
- 入館時体温 _____℃ ※入口で検温します
- 学校名 (所属) _____ ■氏名 _____
- 携帯電話番号 _____

<下記項目を確認して レ点 を入れてください>

- 入館時、必ずマスクを着用する。また、面マスクを持参している。
- 体調が良好 (例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がない。)
- 稽古中、練習中に体調の不良を感じたら速やかに中止する。
- 他の利用者との距離 (できるだけ2m以上を確保する。)
- こまめな手洗い、アルコールによる消毒を実施する。
- 利用中や利用後に大きな声で会話をしない。
- 武道館を利用した会議や打ち合わせにおいても三つの密を回避する。
- 2名以上で対峙した練習は、各競技のガイドラインに従い実施する。
- 競技上使用する用具や道具等の使い回し、貸借は行わない。
- 利用後に新型コロナウイルスを発症した際は、武道館に速やかに濃厚接触者の有無を報告する。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国・栃木県・全剣連から個人情報開示を求められた場合には個人情報を提供する。
- 18歳以下の受審者は保護者の同意を受ける。
栃木県剣道連盟 会長 白石 正範 様
剣道昇段審査会遵守事項に同意し受審させます。

保護者氏名 _____ 印

別紙 2 剣道学科解答用紙（初段）

受審番号_____氏名_____

設問 1 剣道と礼儀について述べよ。

設問 2 足さばきについて述べよ。

別紙 2 剣道学科解答用紙 (二段)

受審番号 _____ 氏名 _____

設問 1 しかけ技について述べよ。

設問 2 有効打突について述べよ。

別紙 2 剣道学科解答用紙 (三段)

受審番号 _____ 氏名 _____

設問 1 打突の好機をあげよ。

設問 2 気・剣・体の一致について述べよ。

別紙 2 剣道学科解答用紙 (四段)

受審番号 _____ 氏名 _____

設問 1 審判員の任務と心得を列記せよ。

設問 2 懸待一致について述べよ。

別紙 2 剣道学科解答用紙 (五段)

受審番号_____氏名_____

設問 1 剣道の理念と修練の心構えについて述べよ。

設問 2 守・破・離について簡単に説明せよ。